

幼児期の終わりまでに育ってほしい「10の姿」 ①健康な心と体 ②自立心 ③協同性 ④道徳性・規範意識の芽生え ⑤社会生活との関わり ⑥思考力の芽生え ⑦自然との関わり・生命尊重 ⑧数量や図形、標識や文字などへの関心・感覚 ⑨言葉による伝え合い ⑩豊かな感性と表現				「自ら気づき、考え、行動する子どもの育成」 ◆自分の夢や目標を語り、お互いを認め合い、共に高まり合う子ども ●常に最良の状態を求め、自ら適切に意思決定し行動できる子ども ★自らの課題に粘り強く向き合い、主体的に問題解決できる子ども				神辺東中学校区：めざす子ども像 自己を認識し、「なりたい自分」をめざし、自分の人生を選択し、自分らしく表現することができる。				
入学時の児童の姿 ◆文字や数に関心を持ち、遊びの中で自然に使っている。 ◇最後まで話を聞けなかったり、説明や指示が分からなかったりすることがある。 ●活動の振り返りの時間を通して改善策を考え、試行錯誤を繰り返している。 ○自分の思いを言葉で上手く伝えられなかったりすることがある。 ★小学校生活や新しい友達、先生への期待感をもっている。 ☆困っていることを伝えられないことがある。				育成を目指す「3つの資質・能力」 ◆知識及び技能 ●思考力、判断力、表現力 ★学びに向かう人間性								
期	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3
	(Ⅰ)			(Ⅱ)			(Ⅲ)			(Ⅳ)		
育ってほしい児童の姿	◆幼児期の学びを活かして学習に取り組む。 ◆相手の目を見て話を聞く。 ●学校でのルールを考え、守る良さに気付く。 ●気付いたことを絵や言葉で表現する。 ★友達に関心を持ち、話したり遊んだりできる。 ★気持ちの良い挨拶や返事ができる。			◆生活の中から言葉や数があることに気付く。 ◆相手の話を最後まで聞くことができる。 ●学習したことや頑張ったことを振り返る。 ●分かったことや思ったことを言葉で伝え合う。 ★自分から友達に声をかけ、進んで仲良くする。 ★やってみたいことを自分で見付け出す。			◆生活の中にある言葉や数を学びにつなげる。 ◆説明を聞いて理解することができる。 ●学んだことを次の活動に活かす。 ●自分の考えを最後まで伝えることができる。 ★課題に対して、粘り強く取り組む。 ★係や当番活動に進んで取り組む。			◆言葉の意味や使い方が分かり、使うことができる。 ◆説明を聞いて活動に取り組む。 ●学びを深めるためによりよい方法を考える。 ●自分に合った方法を選んで考えを表現する。 ★安心して自己を発揮し、やりたいことに向けて頑張る。 ★学級の一員として行動することができる。		
生活科を中心とした単元構成	「ともだちとなかよくなろう」「学校となかよくなろう」 ・友達や上級生、先生と楽しく遊んだり、困った時には、優しく支えてもらったりする関わりを通して、学校生活で関わる人達に親しみをもつ。(一迎会、異学年交流) ・学校探検を通して、施設の場所や物、人に親しみをもち、小学校に対する愛着をもつ。(学校探検) 国「おはなしききたいな」「なんていおうかな」 「どうぞよろしく」「こんなものみつけたよ」 「よくきて、はなそう」「わけをはなそう」 「としょかんへいこう」 算「かずやかたちでたのしく」 「なんばんめ」 音「うたっておどってなかよくなろう」 道「明るいあいさつ」「はりきり1年生」 学「1ねんせいになって」 児「一迎会」 学校についてもっと詳しくなれるかな…。			「いきものとなかよくなろう」 ・学校にいる虫や草花を見付けることを通して、自然の豊かさや命の大切さを考える。(夏見つけ) ・1年生が年長児を招くために、相手意識をもって計画・準備を進め、校内を案内しながら夏見付けと一緒に楽しむ。 国「すきなこと、なあに」「こんなことがあったよ」 「みんなにしらせよう」 算「かずをせいりしよう」「10よりおおきいかず」 道「すみれとあり」「げんきでね、あげはくん」 春の虫や花と一緒に見つけよう! 葉や花びらの数を数えよう…。			「ようこそあきのテーマパークへ」 ・児童が見付けた秋の自然物や園児にもらった秋の自然物から楽しい遊びやおもちゃ、飾り等を考え、作る。(秋祭りに繋げる) ・校内で秋のテーマパークを開き、課題を見付け、改善した後、年長児を招待して秋祭りを一緒に楽しむ。(課題発見解決学習) 生「あきをみつけよう」 国「しらせたいな、見せたいな」「てがみでしらせよう」 算「たしざん」「ひきざん」「たすのかな ひくのかな」 図「かざってなににいれよう」「はこでつくったよ」 道「はしのうえのおおかみ」 教えてあげるね。 分からないことがあったら聞いてね。 秋のテーマパークに向けて景品を準備したり、園児の得点を計算したりする際、既習の算数科の学習を生かし、学びを深める。			「もうすぐ2年生」 ・1年間を通して、経験したことや、新1年生に伝えたいことをまとめ、年長児に竹尋小学校を紹介する。(体験入学) ・楽しかったことや頑張ったことなど1年間を振り返り、自分の成長に気付く。 国「これはなんでしょう」「いいこといっぱい1年生」 算「たしざんとひきざん」「おなじかずずつわけよう」 音「みんなであわせたのしもう」 体「多様な動きを作る運動あそび」「おにあそび」「ボールゲーム」 道「ないちゃった」「大すきだから」 学「3学期のふりかえり」 1年生の持ち物を紹介するね。 一緒に学校を探検しよう!		
	朝タイム 登校後の準備が出来たら、外遊びや室内遊びを選び、楽しむ時間を確保する。 モジュール学習 集中力や思考が途切れない学習時間を柔軟に組む。(15分×3)			安心感 ・上級生との交流を通して、頼りになる存在に気付かせる。 ・年長児の担任と1年担任が知り合いである姿を見せ、安心感へとつなげる。			視覚的支援 片付ける場所や生活の流れなど、言葉や絵、ナンバリングなどで、可視化して提示する。 柔軟な学習形態 友達の顔が見えて安心できるようなグループ席や、机や椅子を取り払った学習形態を活用する。 学びのつながり 活動に取り組むときに、幼稚園・保育園での学びを想起し、学びを生かした学習を行う。			2月 年長児との交流 体験入学を通して、新1年生の存在を再認識し、進級への期待につなげる。		
連携	4月【小学校訪問①】 年長児担任による手遊びや読み聞かせなど。 6月【合同夏見つけ】 4月【合同春見つけ】 4月【小学校訪問②】 授業参観、参観後の協議を行う。 8月【こども園訪問①】 ・こども園の先生の声掛けや子供との関わり方を学ぶ。 ・こども園の先生を講師に研修を行う。 11月【小学校訪問③】 1年生の研究授業参観、参観後合同研修 11月【秋祭り】 1月【運動遊び体験】 2月【体験入学】 校内探検 1月【こども園訪問②】 年長児の文字指導を見学する。 3月【こども園訪問③(お店屋さんごっこ)】			4月 学校での出来事を話す宿題を出す。 学級通信などを通して、学校での子供たちの様子を発信する。 お家の人に向けて書いた文章にコメントをもらう。 制作活動に必要な材料集めの協力依頼をする。 3月 最後の参観日でできるようになったことを発表し、1年間の成長をお家の人に知らせる。			図書館利用 運動場探検 亀の水槽の観察 図書館利用(合同) 運動場利用(風あげ) 校内探検(合同)					

